

旧二葉中学校校舎利活用基本構想・基本計画策定検討委員会について

1 概要

大規模跡地利活用の一つである旧二葉中学校校舎を改修し、現大畑少年センターに国際機能を付加した（仮称）国際青少年センター（以下「青少年センター」という。）及びアーティストやクリエイターの創造活動の拠点となる（仮称）芸術創造ファクトリー（以下「創造ファクトリー」という。）の整備に伴い、学識経験者や民間団体等で構成する基本構想・基本計画策定検討委員会を設置するもの。

2 背景

- 平成26年4月に新潟市中央区栄町の舟栄中学校と中央区二葉町の二葉中学校が統廃合され、未使用となった旧二葉中学校校舎利活用について検討
- 中央区東大畑通2番町の大畑少年センターの老朽化に伴い、同施設の機能を旧二葉中学校へ移転
- 文化芸術が有する創造性を活かしたまちづくりの一環として、文化芸術の担い手が相集い、練習・制作・研修など創作活動ができる場を提供として、創造ファクトリーを整備

3 整備方針

青少年センター及び創造ファクトリーの整備方針として、以下の機能を設ける。

【青少年センター】（現在大畑少年センターは、小・中学生を対象としているが、青少年センターは高校生まで対象を拡大）

- 自然体験や集団活動などの体験活動を通じて、青少年の豊かな人間性を育む場の提供
- 世界各国の青少年との交流できる場を通じて、相互理解と友好を深め、広い国際的視野を養う機会を提供し、異文化や習慣をもった人々と信頼関係を築きながら生きていける青少年の育成

【創造ファクトリー】

- 芸術家・作家の創作活動（レジデンス（滞在型創作活動）等）・情報発信の拠点
- 異なるジャンルの創作活動による新たな文化芸術の創造
- 芸術家・作家と地域及び市民交流の場
- 芸術家・作家の起業に向けたマッチングの場

【参考施設】（（仮称）芸術創造ファクトリー）

- 3331Arts Chiyoda（東京都千代田区外神田 6-11-14）
- 金沢市民芸術村（石川県金沢市 1-1）
- 浅草ものづくり工房（東京都台東区橋場 1-36-2）
- 世田谷ものづくり学校（東京都世田谷区池尻 2-4-5）

4 施設所在地

新潟市中央区二葉町2丁目5932番地

5 施設改修規模・条件

【構造・規模】

旧校舎棟：鉄筋コンクリート造4階建て 延べ面積 4,127 m²

旧体育館棟：鉄筋コンクリート造平屋建て一部2階建て 延べ面積 1,948 m²
（旧体育館棟に渡り廊下を含む）

【両施設の使用面積（仮）】

青少年センター：旧校舎棟 2～4 階部分 3,077 m²

旧体育館棟 1～2 階分 1,948 m²（渡り廊下含む）

創造ファクトリー：旧校舎棟 1 階部分 1,050 m²（共用部分含む）

【条件】

既存建物（構造物）の改修を基本とする。但し、体育館部分については改修なし。

6 全体スケジュール（予定）

○青少年センター

H27 年度：基本構想・基本計画、基本設計・実施設計

H28 年度：改修工事

H29 年度：改修工事、供用開始（夏季）

○創造ファクトリー

H27 年度：基本構想・基本計画、基本設計・実施設計

H28 年度：改修工事、利用者募集

H29 年度：改修工事、供用開始（夏季）

7 策定検討委員会

(1) 任期

就任の日から平成 28 年 3 月 31 日まで

(2) 委員候補者

区分	氏名	所属／役職	備考
(仮称) 国際青少年センター	中村 恵子	新潟青陵大学／教授	学識経験者
	福島 實	新潟市子ども会連絡協議会／会長	青少年健全育成
	近藤 淳一	新潟国際友好会館／館長	国際交流
	齊藤 裕子	新潟市教育委員会学校支援課／副参事 (指導主事)	行政
	長浜 裕子	新潟市教育委員会／教育次長	行政
(仮称) 芸術創造ファクトリー	丹治 嘉彦	新潟大学教育学部芸術環境講座／教授	学識経験者
	逸見 覚	㈱けんと放送／取締役放送局長	放送業
	池主 透子	T C - W a v e／代表	マーケティングリサーチ業
	菊野 麻子	フリーアナウンサー	放送業・マスコミ関係
	長井 亮一	新潟市文化スポーツ部／部長	行政

(3) アドバイザー

太下 義之

(三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱)／経済・社会政策部社会戦略研究グループ兼芸術・文化政策センター主席研究員)

※アドバイザーは、個別委員会（(仮称) 芸術創造ファクトリー）のみに出席

(4) スケジュール

年・月	業務項目
H27/6 H27/7	○基本構想・基本計画策定検討委員会設置 ○基本構想・基本計画策定支援業者選定（7月21日）
8月4日	○支援業者準備（現状把握、先進事例調査、前提条件整理） ○策定検討委員会（第1回）
8月下旬	○策定検討委員会（第2回）
9月中旬	○策定検討委員会（第3回）
10月上旬	○策定検討委員会（第4回）※素案作成
10月中旬	（パブリックコメント）
11月下旬	○策定検討委員会（第5回）
12月	○策定検討委員会（第6回）※基本構想・基本計画策定

◎各委員会の形式・内容

（第1回）全体委員会

現地見学、事業説明、施設機能提案、施設内容の提案と検討

（第2回）個別委員会（青少年センターと創造ファクトリーの機能別に検討）

委員意見整理、施設内容の確定

（第3回）個別委員会

施設内容に応じたゾーニングの検討

（第4回）全体委員会

構想素案の検討、事業手法の検討

（第5回）個別委員会

パブリックコメントの意見集約、諸室規模、構造、設備の検討

（第6回）全体委員会

基本計画の検討

※全体委員会は公開とする。

※個別委員会は必要に応じ追加開催